

千葉県北西部を震源とする地震による被害及び 消防機関等の対応状況（第10報）

（これは速報であり、数値等は今後も変わることがある）

令和4年11月18日（金）17時00分

消防庁応急対策室

※下線部は前回からの変更箇所

1 地震の概要（気象庁情報）

- 発生日時 令和3年10月7日22時41分
- 最大震度
震度5強 埼玉県：川口市、宮代町
東京都：足立区
- 津波の状況
津波による被害の心配なし

2 被害の状況

(1) 人的・住家被害

都道府県	人的被害					住家被害					
	死者	行方不明者	負傷者		合計	全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	合計
			重傷	軽傷							
人	人	人	人	人	棟	棟	棟	棟	棟	棟	
茨城県				0	0						
埼玉県			3	10	13			43			43
千葉県			2	13	15			18			18
東京都			1	4	5			8			8
神奈川県				16	16			2			2
静岡県								1			1
合計			6	43	49			72			72

(2) 火災の発生状況（住家等）

【東京都】

- 千代田区で建物火災が1件発生→鎮火、人的被害なし

(3) 重要施設の被害（消防本部から聴取）

【千葉県】

- 袖ヶ浦市の富士石油（株）袖ヶ浦製油所で火災が1件発生
→袖ヶ浦市消防本部が対応、10月8日0時23分鎮火、人的被害なし

【神奈川県】

- 川崎市のENEOS（株）川崎製油所でエチレンガスの漏洩が発生→処理済

(4) その他の被害（消防本部から聴取）

【東京都】

- エレベーター閉じ込め5件→解消済
- 足立区の日暮里・舎人ライナーで緊急停止した車両が脱輪、軽傷3人（再掲）

※ 帰宅困難者の一時滞在施設開設状況

【埼玉県】なし

【千葉県】千葉市（2施設0人）、流山市（1施設36人）→全て帰宅済

【東京都】港区（1施設7人）、荒川区（1施設2人）、足立区（1施設44人）→全て帰宅済

【神奈川県】横浜市（2施設33人）→全て帰宅済

3 災害対策本部等を設置した都道府県（全て廃止）

【その他警戒体制等】埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

4 地元消防機関の対応

10月7日 23時17分 東京消防庁ヘリコプターにより、情報収集等の活動を実施
10月8日 1時20分 東京消防庁ヘリコプターにより、情報収集等の活動を実施
5時40分 川崎市消防局ヘリコプターにより、情報収集等の活動を実施
6時26分 埼玉県ヘリコプターにより、情報収集等の活動を実施
6時30分 千葉市消防局ヘリコプターにより、情報収集等の活動を実施
9時00分 川崎市消防局ヘリコプターにより、情報収集等の活動を実施

5 緊急消防援助隊の活動等

10月7日 23時31分 東京都統括指揮支援隊（1隊5人）、埼玉県、千葉県、神奈川県、山梨県統合機動部隊（55隊219人）、茨城県、栃木県、埼玉県、山梨県、長野県、静岡県、千葉市、横浜市、川崎市、静岡市の航空小隊へ出動準備依頼→出動準備を解除

6 消防庁の対応

10月7日 22時41分 消防庁長官を長とする消防庁災害対策本部を設置（第3次応急体制）
→10月15日 17時00分 廃止
22時41分 震度5弱以上を観測した埼玉県、東京都、神奈川県、千葉県に対し適切な対応及び被害報告について要請

問い合わせ先
消防庁応急対策室
宍戸・田中・小川・小野澤
TEL 03-5253-7527
FAX 03-5253-7537